



未来のエスキースを描く。

東北工業大学

# 一番町ロビー 2023 06 月のご案内

## 1F GALLERY

開館時間／11:00～17:00(最終日は16:00まで)  
休館日／水・木曜日 入館料／無料

6月2日(金)～6月6日(火)

### “ウキスキー樽が結ぶ” 第4回「五人展」

代表：佐伯 吉勝(元東北工業大学職員)

ウキスキー樽として十数年。役目を終えた樽材を再生し、新たな命を吹き込み、その世界を広げています。松永弘(絵画)、松永 美佐子(織)、岸 恵子(書)、後藤 裕子(スタンドグラス)、第4回目のコラボレーション。樽材の新たな活躍の場を広げています。マッサンの愛したウキスキー樽の世界をご覧ください。展示販売いたします。ぜひお出かけください。



6月9日(金)～6月13日(火)

### リスの散歩みち ～青葉山のニホンリス～ 湯田今日男作品展

湯田 今日男

杜の都仙台、自然豊かな森にはリスなどの小動物が生息しています。厳しい環境の中を綿々と命を繋ぐ姿を、ほぼ毎日撮り続けて約10年。今回は1月の繁殖期から子リスの誕生、クルミを半分割り出来る頃までの成長と、四季折々のたくましくも愛らしい姿を見ていただきたいと思ひます。



6月16日(金)～6月20日(火)

### 第3回「詩と絵の二人展」

玉田 尊英 & 松宮 栄典

洋画家・松宮栄典の具象画、抽象画の大作から小品までと詩人・玉田尊英のコラボ。詩(短歌を含む)は書家の揮毫と本人自筆を加え、新たな展開を試みます。

■詩の朗読会：6月18日(日) 13:00～  
定員20名(先着)、予約不要、参加無料



6月23日(金)～6月27日(火)

### 笹崎 正明 写真展「NO PHOTO NO LIFE」

笹崎 正明

日頃あまり見かけない、東京、仙台及び、その近郊で撮影したアレたブレたボケた写真・ピンホール写真・赤外線写真・スローシャッター写真・そして雨の中と夜だけを撮影した写真を五つのテーマで200枚を展示します。



6月30日(金)～7月4日(火)

### 写真部展示会「カメラの魅力」

東北工業大学 写真部

今日、スマートフォンで手軽に写真を撮ることができますが、私たちも含め今でもカメラを使って写真を撮っています。なぜわざわざカメラで写真を撮るのでしょうか？私たちはカメラでしか得られない謎の魅力を写真展を通して感じていただきたいと思ひます。



## 2F ONLINE

オンライン講座のご案内



東北工業大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

市民公開講座No.565 6月2日(金) 18:00～19:15

電気通信

### 強化学習のアルゴリズム

中山 英久(東北工業大学 電気電子工学科 教授)

機械学習の一種である強化学習は、近年の計算能力の進歩により、人工知能の分野に目覚ましい成果をもたらしています。強化学習で学習された人工知能は、囲碁・将棋などのゲームにおいて、人間との対戦に勝利を収めるまで進化しています。本講座では、強化学習のアルゴリズムについてを講義します。



市民公開講座No.566 6月16日(金) 18:00～19:15

電気通信

### 次世代無線通信で利用されるテラヘルツ電磁波の特徴と将来利用

縄田 耕二(東北工業大学 情報通信工学科 准教授)

皆さんの使っている携帯電話は電磁波を使って情報通信しています。本講座では、テラヘルツ電磁波の特徴を取り上げ、次世代の情報通信や見えないものを透視するテラヘルツセンシングの魅力についてお伝えします。



市民公開講座No.567 6月30日(金) 18:00～19:15

デザイン

### 建築の創造性と社会性

齋藤 隆太郎(東北工業大学 建築学科 講師)

建築は形をつくるだけではなく、社会の中の一現象として、利用する人々に対して多大な関わり合いを持ちます。つまり建築とは造形であり社会構築であるといえます。日々何気なく関わっている建築をどのように知覚するか、設計や旅行などを通じて紹介します。



## 2F HALL

2F ホールイベントのご案内

入場／無料 定員／50名(先着)

2023年度 まちなか博物館講座<対面(事前申込み不要)>

6月3日(土) 13:30～15:00(開場13:00)

### ぐりとぐらの画家・山脇百合子の研究課題

菅野 仁美(宮城県美術館 研究員)

『いやいやえん』(中川李枝子・文、1962年 福音館書店刊)の挿絵以来、山脇(大村)百合子は半世紀にわたって数多くの絵本や童話の絵を描き、また自身が創作した絵本も生み出しました。宮城県美術館で展示中の作品を中心に山脇の制作と山脇にまつわる言葉を振り返り、また戦後の絵本黎明期に見出された作家の位置を測るための今後の課題を探ります。



山脇(大村)百合子《そらいろのたね》20-21頁原画  
1964年 宮城県美術館蔵

定員50名(先着)・入場無料

事前申込み及び予約は不要です。当日、開場時間に直接2Fホールへお越しください。

お問い合わせ先

東北工業大学一番町ロビー「まちなか博物館講座」係  
TEL:022-723-0538

東北工業大学では、市民の皆さまとの交流の場として、「まちなか」にサテライトキャンパスを開設しております。お気軽にお越しください。(入場無料)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更する場合がございます。その場合は本学HPなどでお知らせいたします。ご来館される前に、必ずご確認くださいませようお願いします。

# 東北工業大学 一番町ロビー Tel 022-723-0538

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1(TMビル) Fax 022-263-8606 E-mail/lobby@tohtech.ac.jp http://www.tohtech.ac.jp/

